

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	草枕の里事業		所管課【2】	商工観光課
			評価者(担当者)	和田 耕一
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	④活力とにぎわいのある産業のまちづくり		
	主要施策(節)	⑤観光の振興		
	施策区分	(4)観光資源の魅力創出		
(市民意識調査結果) <input checked="" type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域				
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】			
	<input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 玉名市草枕交流館条例、前田家別邸条例 】			
	<input type="checkbox"/> その他の計画【 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input checked="" type="checkbox"/> 施設の維持管理事業			
	<input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 】【 款 7 項 1 目 4 細目 3】			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	玉名市天水町にしかない地域資源を最大限に活用し、地域の活性化及び観光客誘客を図り魅力ある観光地域づくりを行うことが必要である。
対象(誰、何に対して) 【9】	市民及び観光客
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	草枕の里を適切に管理することにより、訪れる観光客の満足度やイメージを向上させ「また来たくなる」リピーターの増加を図る。

《事務事業の概要》

事業期間【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度											
	【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】											
事業主体【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】											
実施方法【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】											
事務事業の具体的内容 【14】	<ul style="list-style-type: none"> ・非常勤職員を配置して適切な管理運営を行う。 ・施設の維持管理においては有効活用を図りながら維持管理を行う。また、維持管理を実施する中で、漱石保存会の支援を受け雑草の除去、樹木の剪定等を行っている。この漱石保存会に対しては、補助金交付を行っている。 ・天水地域の観光関連事業所で構成された「天水・草枕の里観光協議会」の事務局的な機能も有している。 											
	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">事務事業を構成する細事業【15】</th> </tr> <tr> <td>①</td> <td>草枕交流館・前田家別邸運営事業</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> </tr> <tr> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td></td> </tr> </table>	事務事業を構成する細事業【15】		①	草枕交流館・前田家別邸運営事業	②		③		④		⑤
事務事業を構成する細事業【15】												
①	草枕交流館・前田家別邸運営事業											
②												
③												
④												
⑤												

《事務事業実施に係るコスト》

			H24年度決算	H25年度決算	H26年度決算	H27年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金						
		県支出金	50 %	1,233				
		起債	%					
		受益者負担						
		その他		66				
		一般財源		8,997	8,515	8,199	8,941	
	【16】 小 計			10,296	8,515	8,199	8,941	0
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)			4,989	5,035	4,943	5,449	
	職人 員 の 費	職員人工数		0.45	0.64	0.54	0.54	
		職員の年間平均給与額(千円)		5,610	5,424	5,424	5,424	
【17】 小 計			2,525	3,471	2,929	2,929		
合 計			12,821	11,986	11,128	11,870		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H24実績	H25実績	H26実績	H27計画
① 草枕交流館・前田家別邸運営事業	草枕交流館を拠点に前田家別邸等、地域資源を活かしたイベントを行う。	草枕交流館開館日数	日	311	311	311	311
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H24目標	H25目標	H26目標	H27目標
			H24実績	H25実績	H26実績	
1 草枕交流館来館者数	草枕交流館の延べ来館者数	人	10,000	10,000	10,000	10,000
			7,288	7,083	9,727	
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	地域の活性化に支障をきたす。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) B	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	平成26年度は、NHKの朝ドラの影響が大きく、来館者数は対前年度約140%の伸びを見せたが、目標値を達成することができなかった。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) B	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	草枕交流館は、夏目漱石に特化した施設であるが、市内外の認知度向上のためには民間活力による玉名市域全体の観光案内所の役割を持たせた観光交流施設への展開が望ましいと考えているが、平成28年度の記念年と文化的価値の高い「前田家別邸」が一部個人所有であることも考慮し、検討を重ねる必要があると判断する。
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	草枕交流館は、夏目漱石に特化した施設であるが、市内外の認知度向上のためには民間活力による玉名市域全体の観光案内所の役割を持たせた観光交流施設への展開が望ましいと考えているが、平成28年度は県も力を入れている夏目漱石記念年に当たることと文化的価値の高い「前田家別邸」が一部個人所有であることも考慮し、検討を重ねる必要がある。
昨年からの見直し・改善状況【32】	平成26年度は、草枕温泉てんすい他5施設における指定管理者の公募を実施する年であったため、草枕交流館及び前田家別邸を加えるかどうかの協議を行ったが、上記の理由により結果、今回は見送った。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	地域資源を最大限に活かし地域を代表する観光素材として、適切に管理運営していく必要がある。	評価責任者 上野 伸一
------------------	--	----------------